

「がんばれ」の声に 盛り上がる餅つき会

(もりやまこども園)



みんなの町議会

秋田県五城目町
朝市と城のある町

主な内容

Contents

- 12月定例会の概要／年頭のあいさつ … 2～3
- ごじょうめ子ども議会 4～5
- 一般質問に9名登壇 8～17
- 議員研修報告 19～20
- わたしの居場所・がんばってます 22

No.165
2026.1.1

2026

あけまして

(森山頂上からの雲海)



全国の朝市が一堂に会し大成功

おめでとうございます

12月
定例会

議会の経過



議長 石川交三

年頭のあいさつ

笑顔がたくさん午れる年に

12月定例会は12月8日から15日

まで8日間の日程で開かれた。

初日 4件の議員研修報告の

後、荒川町長は行政報告で、

○ごみ処理広域化

○林野火災対策

○健康診査実施状況

○熊出没対応

○災害復旧

○全国朝市サミット開催報告

○上下水道料金改定

などを述べた。

2日目 一般質問に6名が登壇。

五城目町のこれからに向けて、恋地スキー場跡地の利活用、町の教育の進め方、熊対策、赤倉山荘の今後、森林活用などについて質問した。

3日目 3名が一般質問に立ち、水道事業の課題、人と地域のつながり支援、45の施策推進について質問。

あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えの事とお慶びを申し上げます。今年は午年、「午」は餅つきの「杵」を表しており昔からの暮らしの道具が漢字になつたものです。馬は常に前向きに進むことから前進、発展、成長、努力の実りを象徴しています。午年の人には行動力があり、社交的で前向きな性格だそうです。一日を半分とした十二時を「午の刻」といい、午前・午後の言葉となつたといわれます。歴史的に見れば大化の革新、本能寺の変も午年です。古いものを打ち破つて、新しいものが生まれ出る年となるのでしょうか。

昭和六十一年に、広く社会に貢献する文化美術活動を進め、日輝会美術協会会長である三上画伯が来町し、講演と実演会を開催しています。世界的に活躍し「馬の三上」と云われるほど、馬を描いて有名です。森山登山道には画伯命名の坂があります。特色ある個性あふれる町づくりを進める町村を厳選し、美術作品の寄贈運動を実行され、わが町にも多数寄贈いただいています。画伯がこよなく愛し、幾度となく訪れた雀館に「筆塚」が建立されています。機会がありましたら訪れてください。

平穏な日々の暮らしの中で、わが町の来し方行く先に想いをし、町民の皆様にとりまして、多幸あふる年となりますよう祈念し、新春を寿ぎ、年頭のご挨拶といたします。

今定例会で可決した主な内容

- 五城目町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について
- 五城目町恋地スキー場設置条例の一部を改正する条例制定について
- 五城目町下水道条例の一部を改正する条例制定について
- 各常任委員会を開催。各常任委員長報告のあと、全議案を全会一致で可決。陳情5件は全会一致で採択。1件は常任委員会で賛成多数で採択すべきものとし、本会議で全会一致で採択した。委員会提出議案6件を可決し閉会した。

当局より令和7年度一般・特別会計補正予算案など、議案17件が上程された。

4日目

各常任委員会を開催。

最終日 各常任委員長報告のあと、全議案を全会一致で可決。陳情5件は全会一致で採択。1件は常任委員会で賛成多数で採択すべきものとし、本会議で全会一致で採択した。委員会提出議案6件を可決し閉会した。



今後の利活用を期待する恋地スキー場



箱わなを増やし、熊対策を強化

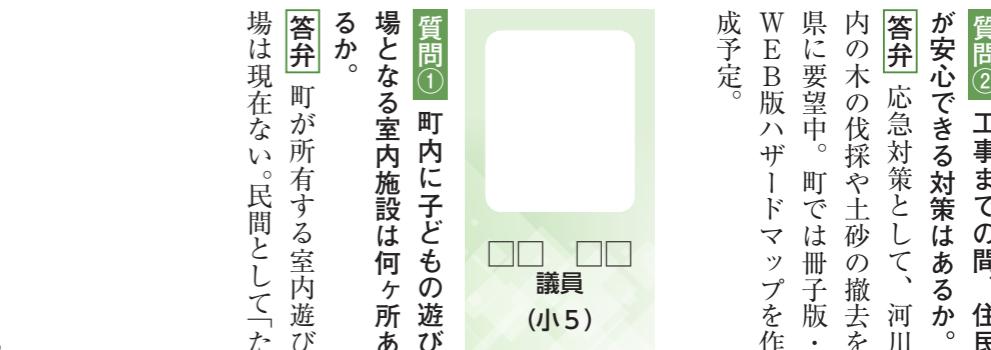
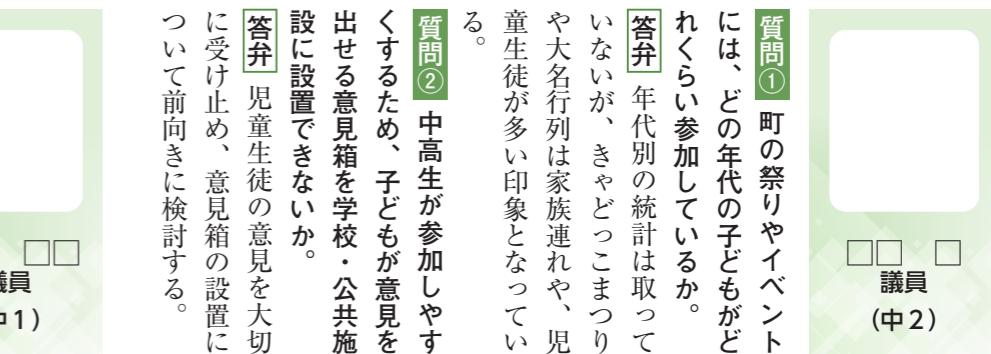
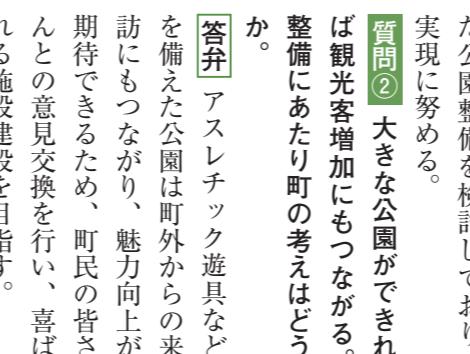
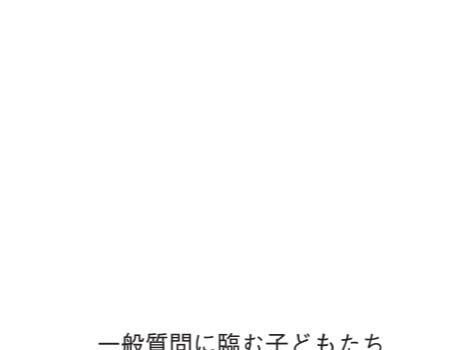
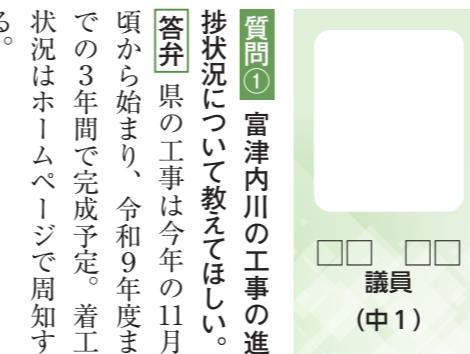
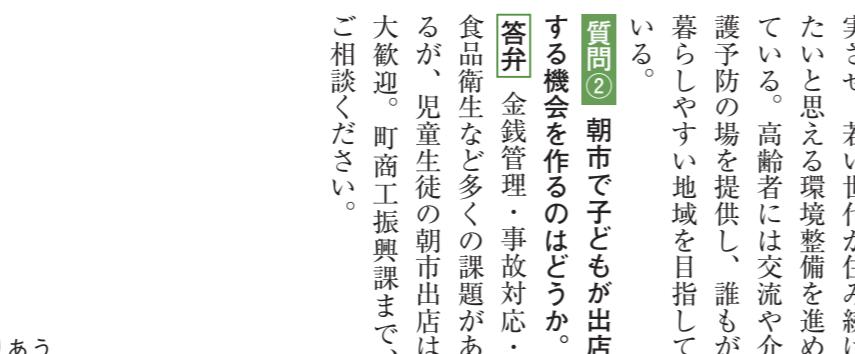
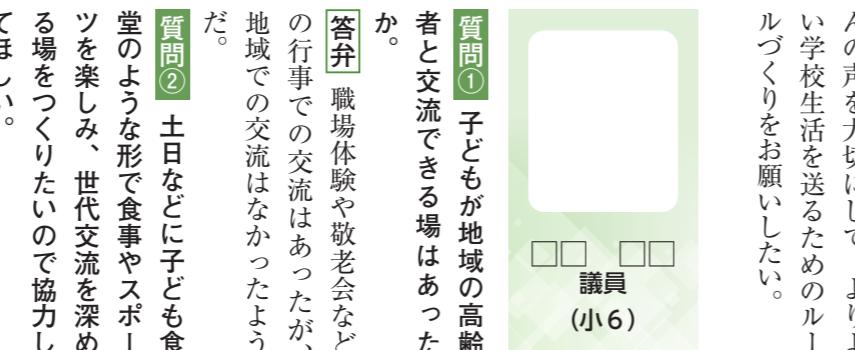
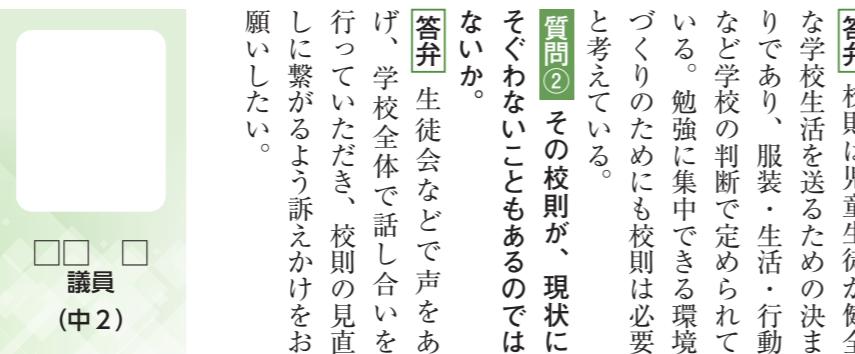
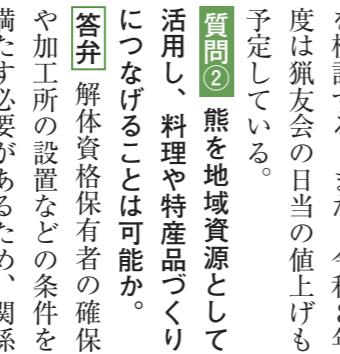
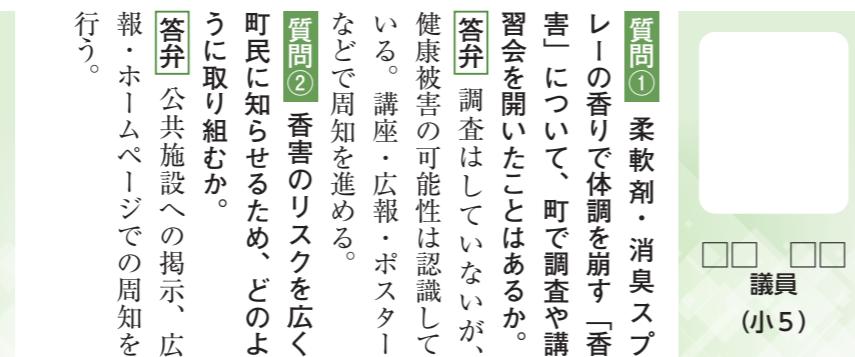
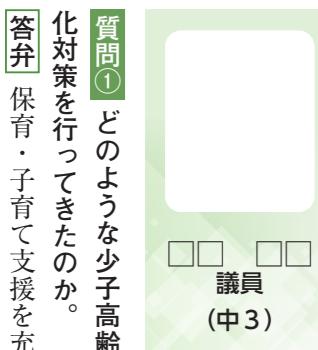
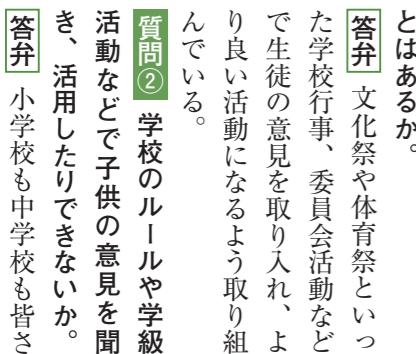
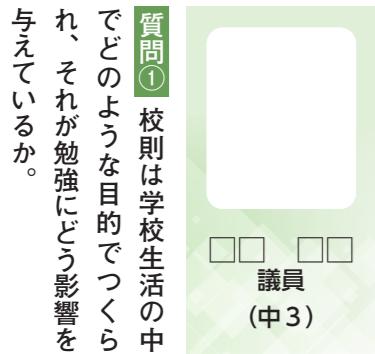
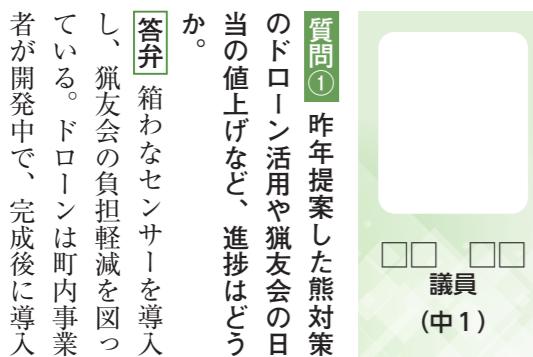
補正予算の主なもの

・財政調整基金	1億3942万円
・有害鳥獣対策費	554万円
・現年災害復旧事業（林道施設）	3892万円
・除雪事業	8445万円
・学校給食費無償化事業	20000万円

(椎名志保)

特集 子どもたちの声を町政に

2025.10.14 ごじょうめ子ども議会



子どもの育ちを応援



保護者の就労にかかわらず利用可能

林野火災予防強化へ

令和7年2月に大船渡で発生した林野火災を受け、火災予防を強化するため、林野火災注意報・警報的確な発令や火の使用制限、火災と紛らわしい煙を発する行為（焚き火を含む）届出規定を整備。委員から「野焼きや稻わらの焼却も規制や指導の対象になるのか」の問い合わせに、当局から「家庭ご

楽しく介護予防

介護予防である『はつらつポイント事業』が好評なことから、商品券交換費用の増額補正がされ、「先行事例を見ると、協議しなければならない事項が多い。こども園と協議を重ね、不安なくスタート出来るよう体制を整えてほしい」と委員から指摘があった。

ポイ活で介護予防を推進

（石川 重光）

五城目町議会だより No. 165



こんなことを審査しました
教育民生常任委員会

令和8年度から実施予定の『こども誰でも通園制度』に対応するため、設備や運営の基準を定める条例を制定。

委員から「利用希望者が多い場合、保育士の配置は十分に確保できるのか。どの程度の利用が見込まれるのかなど、事前のニーズ調査は行われているか」と質疑があり、当局から「保育士の増員や利用見込みについては現在協議中。まだ不明瞭なことも多いため、今後ニーズ把握を行う必要がある」と答弁があつた。

また、「利用料は無償となるのか」との問い合わせに「原則として無償とする方向で検討しているが、町外からの利用者をどのように扱うかなど調整が必要」と答弁。「行事例を見ると、協議しなければならない事項が多い。こども園と協議を重ね、不安なくスタート出来るよう体制を整えてほしい」と委員から指摘があつた。

水道料金値上げ 五城目、馬場目、杉沢の料金統一

委員から「令和8年5月から令和9年4月までの水道料金となっている。1年間のみの適用か」の質疑に「料金表は経過措置1年目のもので2割、令和9年5月から更に2割上昇した料金。3年目となる令和10年5月からは、6割上昇した料金で運用する」と答弁があつた。

委員から「令和8年5月から令和9年4月までの水道料金となっている。1年間のみの適用か」の質疑に「料金表は経過措置1年目のもので2割、令和9年5月から更に2割上昇した料金。3年目となる令和10年5月からは、6割上昇した料金で運用する」と答弁があつた。

人口減少による水需要の減少、管路の老朽化や耐震化対策、浄水場の改築など、維持管理費や建設改良費の増加が今後見込まれる。また、水道事業会計において、平成29年度から8年連続赤字決算であったことから、黒字化を目指し料金改定するものである。

水道料金の条例改正は、基本料金と超過料金を平均約60%引き上げるもので、3年の経過措置期間（令和8年度から令和10年度まで3度料金改定）を設定し、負担軽減を図りながら料金改定を行うものである。

水道料金の条例改正は、

改正水道料金表（税抜き）

有害鳥獣対策費として554万円補正計上された。

委員から「具体的な内訳は

箱わなを設置する自衛隊の皆さん

の質疑に「箱わな代、アニマルセニア代、無線機代、イノシシ用囲いわな代、獵友会への報酬である」「今までの単価をわなの設置2,000円、出動3,000円、捕獲4,000円、解体3,000円に切り替え、遡って報酬を支給したい」との答弁であった。また、委員から「クマ対策に関連する苦情電話はあったか」の問い合わせに「農振興課、総務課にそれぞれ1件あった」との答弁。

恋地スキー場が廃止

平成17年から休業している恋地スキー場がその利用が見込めないことから、今年度をもつて設置条例を廃止する。

委員から「廃止理由と今後の利用は」の質疑に、当局から「交付金による制約が昨年12月で切れたこと。また、雪祭りなどに利用することは可能であり、オフロードパークやスリーアイバードの利用は今後も可能」と答弁があつた。

思い出深い恋地スキー場

クマ対策費を拡充

の質疑に「箱わな代、アニマルセニア代、無線機代、イノシシ用囲いわな代、獵友会への報酬である」「今までの単価をわなの設置2,000円、出動3,000円、捕獲4,000円、解体3,000円に切り替え、遡って報酬を支給したい」との答弁であった。また、委員から「クマ対策に関連する苦情電話はあったか」の問い合わせに「農振興課、総務課にそれぞれ1件あった」との答弁。

令和8年1月1日 6

小学校入学までの町内定着率は

町長 3年前63%、直近は73.8%

松浦 教育留学や多拠点居住希望者から「五城目に住みたいのに家がない」という声がある。五城目で生まれた子どもが、小学校入学までに町外へ流出する割合はどれだけか。住まいの確保や子育て支援の拡充は、どのようにするのか。

松浦 令和5年のデータだと五城目で生まれても3人に1人は、いなくなっている。子育て世代、その未就学児に対する手当や対策が手薄ではないか。

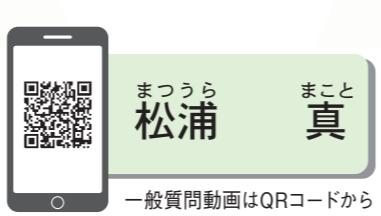
町長 住まいの確保前進に努めます。町内定着率は3年前は63%、直近では73.8%と改善傾向にある。

松浦 健康福祉課長 今のところ対策はできる限り行っていると考えている。病児保育も、来年度に向けて保育園と対応協議を進めている。

一般質問

あなたにかわって
聞きました

一般質問



子どもの意見を現実に

教育長 提案の「意見箱」は、第三者的な対応ができるよう前向きに検討する。ドローン対策については技術開発を注視する。現化すべきでは、特に「意見箱」は、先生のチェックが入らない第三者が対応する仕組みの導入を。

松浦 子ども議会では「ドローンによるクマ対策」や「意見箱の設置」など、素晴らしい提案があった。形式的な答弁で終わらせらず、予算化・実現化すべきでは。

大川堤防の修復状況は

松浦 大川地区の堤防工事の遅れに不安の声が上がっている。現状は、1回目の入札は9月11日に公示したが、期間内に入札がなかつた。2回目は11月20日に公示、12月16日までの申請と回答があった。

町長 故障していた水門は、県へ要望している。令和8年2月頃を目処に修繕する予定と回答があった。

松浦 1回目の入札は9月11日に公示されれば12月の契約となり、工事は3月頃の着手。落札されれば12月の契約となり、工事期間は、繰越され令和8年10月31日までの予定。

工事着手まで3年以上

役場内のハラスメント対策は

松浦 職員のハラスメント対策や産業医によるメンタルチェック体制はどうなっているか。
町長 産業医を選任し、年1回のストレスチェックを実施している。ハラスメント相談員も配置し、環境改善に努める。

職場の組織風土改革を

一般質問

9議員が登壇

我が町政を問う

一般質問とは？

- 年4回の定例会において、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。
- 答弁を含む一人当たりの持ち時間は60分で、事前通告制が採用されています。
- 質問をするかしないかは、議員個人の判断によります。

質問者

斎藤 晋 議員

- 熊対策について
- 町の獣友会について
- 町村議会議員の報酬について

石井和歌子 議員

- 五城目の山を町づくりの柱とする
- クマの多数出没への対策は
- 赤倉山荘の今後について

小玉 正範 議員

- 赤倉山荘について
- クマ被害対策
- 町の森林活用のアイディアは
- 五城目町出身の偉人について

中村 司 議員

- 水道事業、今後の課題
- 消防広域化について

佐沢由佳子 議員

- クマ対策と安心安全な暮らしを守るには
- 人と地域のつながり支援について問う
- 教育留学での親の居場所について
- 五城目高校の向上について

石川 重光 議員

- 45の施策推進について
- 街路灯整備によるクマ被害対策を

*誌面の関係上掲載できなかった●印の質問については、町ホームページにて議会映像を配信しておりますのでそちらをご覧ください。

五城目町議会映像配信中 www.gojome-town.stream.jfit.co.jp



町の教育、どう進める

教育長 1人1人の意欲や満足感を十分に引き出す

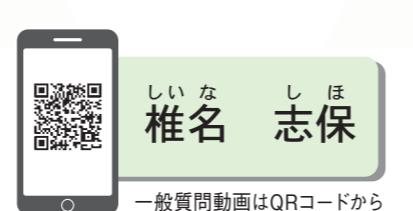
教育長 小玉教育長は県内各小学校で教鞭をとっていただけではなく、沖縄県へ派遣された経験がある。いろいろな視点での教育施策を期待している。就任にあたり、これから町の教育をどう進めていく考え方を育みたいと考える。

教育長 「みんなの学校」を継続、発展させ、学校教育と生涯学習をつなぎ、世代を超えた学びを創出していきたい。

教育長 恵まれた学習環境を生かし、学びにおける一人一人の意欲や満足感を十分に引き出していきたい。「対面型、講義型学習からの脱却」を目指し、学ぶ意欲と確かな学力を育みたいと考える。

教育長 0歳から15歳まで途切れなく見守つていく必要性を感じている。「幼児期の終

あなたにかわって 聞きました 一般質問



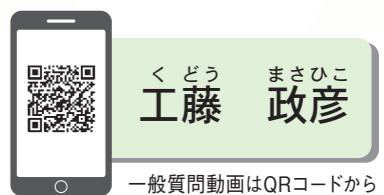
商品券で朝市と商店に誘客を

町長 経済対策の一案として検討中

工藤 クマの出没増加で町民の不安が高まり、商店や五城目朝市の来客減少など、地域経済に影響が生じている。町民支援と商店・朝市の活性化を目的に、商品券を提案する。

朝市開催日（2・5・7・0の付く日）に限定して利用可能とし、「朝市用」と「商店用」に分けることで、朝市

あなたにかわって 聞きました 一般質問



商品券で活性化を（イメージ図）

工藤 朝市と商店街を連携させ、町全体の経済が循環する仕組みづくりは、本町にとって重要な課題である。活用する制度や期待される効果を含めた具体的な方針を示すことが不可欠。地域経済を前に進める明確な取り組みを求む。

工藤 「恋地」という名称が持つロマン性や、周辺に点在する地域資源を活かせば、観光拠点としての可能性は高いと考える。人が中に立てる高さ2・5～3メートルのハート型モニュメントに「幸せのベル」を設け、訪れた人が幸

町長 朝市や町内商店で使用できる商品券については、町内経済の循環を促す即効性のある施策として評価し、重点支援地方交付金などを活用した経済対策の一案として検討している。一方で、商品券發行は物価高騰対策などの経済支援策として位置付け、クマ対策としての安全確保とは切り離して考える。

工藤 「恋地」は、男性育児休業の促進を、働きやすさと子育て環境の充実を通じて、将来の担い手を育む重要な課題である。町内企業の実態把握と現場に寄り添った支援を進め、男女がともに育児と仕事を両立できる環境整備が必要だ。五城目町が将来にわたり選ばれる住みやすい町であり続けるた

町長 町内企業の取得実態は把握できていない。町職員については近年高い取得率である。今後は少子化対策と一緒に、商工会や関係機関と連携し、企業への周知や支援を通じて男性の育児参加を促進していく。

工藤 男性育児休業の促進は、働きやすさと子育て環境の充実を通じて、将来の担い手を育む重要な課題である。町内企業の実態把握と現場に寄り添った支援を進め、男女がともに育児と仕事を両立できる環境整備が必要だ。五城目町が将来にわたり選ばれる住みやすい町であり続けるため、実効性ある取組を期待する。

工藤 「恋地」は、男性育児休業の促進を、働きやすさと子育て環境の充実を通じて、将来の担い手を育む重要な課題である。町内企業の実態把握と現場に寄り添った支援を進め、男女がともに育児と仕事を両立できる環境整備が必要だ。五城目町が将来にわたり選ばれる住みやすい町であり続けるため、実効性ある取組を期待する。

工藤 「恋地」という名称のブランド性を活かし、ネコバリ岩や清流の森など周辺資源と運動させ、多面的なPRにより将来資産として活用すること、本町観光の発展につながる可能性は大きいと考える。

工藤 男性育児休業の促進は、働きやすさと子育て環境の充実を通じて、将来の担い手を育む重要な課題である。町内企業の実態把握と現場に寄り添った支援を進め、男女がともに育児と仕事を両立できる環境整備が必要だ。五城目町が将来にわたり選ばれる住みやすい町であり続けるため、実効性ある取組を期待する。

工藤 「恋地」は、男性育児休業の促進を、働きやすさと子育て環境の充実を通じて、将来の担い手を育む重要な課題である。町内企業の実態把握と現場に寄り添った支援を進め、男女がともに育児と仕事を両立できる環境整備が必要だ。五城目町が将来にわたり選ばれる住みやすい町であり続けるため、実効性ある取組を期待する。

大雨による農地被害へ対策を

幼稚園の場でもある もりやまこども園

町長 8月9月の大雨により、再び農地も被災した。支援の考えはないか。また、来春の作付に間に合うよう土砂撤去の目途は立っているか。

町長 被災による減収や収穫できなかつた農地を対象に、農業者の生産意欲が低下しないよう経済的支援を検討していく。また、町内業者へ被害状況の説明を行い、来春まで

町長 出没が多発するクマの駆除について、獣友会に頼らざるを得ない今までいいのか。人的手立てが必要だ。また、森林の適正な管理・保全、人

毎年の冠水被害に苦しむ農地

工藤 とクマの棲み分け、ゾーニング管理をどう行っていくか。ガバメントハンターの活動を含む臨時的な人材確保を検討し、獣友会への応援体制を強化する。また、森林境界に見通しの良い緩衝帯を整備し、防除対策を行う。人の生活区域と野生動物の生息域を分離し、被害防止を図る。ス・タクシーの運行管理と合わせ、検討していく。

工藤 児童生徒の送迎で保護者負担が増している。地区外のスクールバス利用などの検討が必要ではないか。

教育長 クマの出没は町民の散歩の日課をも奪い、身体を動かすことの減少は介護予防の低下を招いている。広域体育馆を開放し、インターバル歩行を取り組んではどうか。

教育長 12月8日より一部施設を無料開放しており、利用可能日時やルールをホームページや掲示で周知していく。インターバル歩行は健康福祉課でも実施に向け検討している。各地区公民館も無料開放しており、個々の体力づくりや交流、子どもの居場所として利用してもらいたい。

町長 恋愛をテーマとした整備は観光振興の可能性がある一方、スキー場跡地は安全面に課題があるため、まずは安全部門を優先する。現時点で観光地化の方針はないが、跡地利活用の一案として検討していく。

町長 恋愛をテーマとした整備は観光スポットとして整備する考え方はないか。

工藤 男性の育児休業取得は依然として男女差や職場環境の課題が残る。町内企業や町職員の取得実態をどう捉えているか。今後、企業支援や職場環境整備を含め、「男女がともに仕事と育児を両立できる町づくり」をどのように進めしていくのか。

町長 朝市や町内商店で使用できる商品券については、町内経済の循環を促す即効性のある施策として評価し、重点支援地方交付金などを活用した経済対策の一案として検討している。一方で、商品券發行は物価高騰対策などの経済支援策として位置付け、クマ対策としての安全確保とは切り離して考える。

工藤 朝市や町内商店で使用できる商品券については、町内経済の循環を促す即効性のある施策として評価し、重点支援地方交付金などを活用した

新浄水場の整備計画は

町長 令和15年度までに整備予定

中村 能登半島地震で広範囲かつ長期の断水が発生したことから、あらためて耐震化の重要性が認識された。国交省では、水道事業の運営基盤強化が必要として、「水道カルテ」を公表、耐震化を加速せよとしている。町の管路の老朽化・耐震化への対応策を実施していく。

中村 耐震化対策については、ほぼ進んでいない。基幹管路や避難所となる施設への配水管について、優先的に老朽化対策と合わせた耐震化対策を実施していく。

水道事業、今後の課題

応急対策でしのぎ浄水場



あなたにかわって 聞きました 一般質問

中村 新浄水場の改築計画の有無、進捗状況は。

町長 水道ビジョン計画最終年度である令和15年度までに整備する計画である。改築にあたっては

- ①現在地での改築
- ②移転改築
- ③取水及び浄水施設などの長寿命化
- ④周辺事業体との広域化

などの調査を行い、整備手法・概算費用・財源確保について検討する。

最少人数で最大の防御を

消防広域化どうする

中村 県では消防の連携・協定や広域化は、本県独自の事情など、効果の検証を行なっているとしている。一方、当町消防本部職員数は現在29人。職員50人以下の消防本部は「特定小規模消防本部」とされ、広域化を実現させるべき地域とされているが町の考えはどうか。

中村 単独消防である当町は、人口減少と高齢化に加え、消防体制の維持・強化に係る財政負担が重くなることは明らかである。

広域化の是非、町長の考えは。

町長 当町消防本部の職員数は消防力の整備指針に基づく目標59人であり、令和11年度までに段階的に34人とする計

画である。当町では、原則、消防隊2隊と救急隊1隊を常に入れ置し、限られた人員で効率的に対応している。

中村 職員不足から、運用面や各種研修への派遣制限、女性消防士採用に伴う設備面の不具合や有給休暇が取得しにくいなど、福利厚生面で課題はない。

中村 適切に消防業務を遂行している。また職員間の意思疎通を図り、職員の士気を高め、円滑に組織運営することを目的に消防組織法に基づくなどの課題解決に取組んでいる。

木村謹治著 和独大辞典

クマの緊急銃猟いつを行う

町長 関係機関と調整し、訓練を行う

小玉 役場庁舎から西磯ノ目を含め五城目高校までの地域では、クマ捕獲のため、箱わなの設置はできないのか。町長 緩衝帯を整備し、見守り・追い払いを徹底し、情報共有を強化。設置は慎重に判断。

小玉 土地交通省の「クマ被害対策パッケージ」には、河川区域内へのわな設置許可の手続きを速やかに行うよう

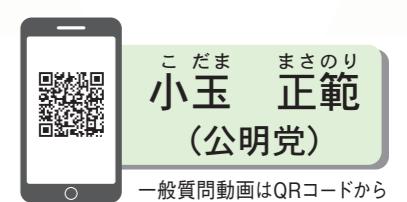
に、という趣旨の一文がある。

このことから、西磯ノ目に沿つた馬場目川の河川敷には、箱わなの設置は可能と考える。

小玉 「クマ被害対策パッケージ」はいつから実施できるのか。ガバメントハンターは可能か。

町長 町の状況に見合った対策を検討する。開始時期は未定。ガバメントハンターの活用は現場の実情に合わせ検討する。

あなたにかわって 聞きました 一般質問



あなたにかわって 聞きました 一般質問

小玉 農林水産省では、「鳥獣被害防止総合対策交付金(ジビ工関係について)」の施策で商品開発・販路開拓、衛生管理認証取得④人材育成⑤コンソーシアム(共同事業体)への支援などがある。

※詳細は、農水省ジビ工関係施設の確認を。

小玉 11月に実施した議員研修では町長も参加し、岡山県の西粟倉村を視察した。本町で参考となる点は。

豊富な木工製品が並ぶ店内

紹介したい町の偉人は小玉 「五城目の誇り すばらしい先輩たち」というホームページには、17人の方が掲載されている。矢田氏の次に紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛した日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 ジビ工料理のための加

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

研究の第一人者である木村謹治氏。秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

送支援、小規模処理施設の導

入など、取り組みを検討する方

に支援を行う。

小玉 「五城目の誇り すば

らしい先輩たち」というホー

ムページには、17の方々が掲

載されている。矢田氏の次に

紹介したい偉人は、秋田の風景や人々を愛し

た日本画家館岡栗山氏である。

教育長 17名の中から選ぶの

工施設や、その体制を町に作

ることができないか。

町長 ジビ工活用と駆除後の運

町民の声を行政に

町長 施策や運営に反映させる

石川 町民と行政が直接対話し、意見交換を行い町民の声を施策や運営に反映させる町政座談会の開催が必要では。

町長 施策をすべての町民に示し、先の町長選挙において、皆さんから信託を賜り、舵取りを担わせていただいた。町民に示したと考へておる。

あなたにかわって 聞きました

いしかわ
石川 しげみつ
重光

石川 町民と行政が直接対話し、意見交換を行い町民の声を施策や運営に反映させる町政座談会の開催が必要では。

今後のクマ対策は 石川

町長 策を進めるか。
自主財源に乏しい現状である。国・県の補助金や支援制度を最大限活用するとともに、外部資金の積極的な活用に努めて改革実現に取り組んでいます。

新年度予算編成を どう進める

石川 町政座談会の開催などで町民の生の声を聴き、町政に反映されるべく、もっと積極的にまちづくりに動くべき。

今年度は、五城目地区と富津内地区で実施している。また、町内会長からホットライセンによる様々な意見や要望を受けている。

準備（やぶ払い）された緩衝帶

県内市町村でも、緩衝地帯整備後、クマの出没情報が入っていないことから、一定の抑制効果があると報告されている。本町でも整備を継続するべき。

緩衝帯の設置などを継続していく。

**クマ対策として
街灯整備を**

石川 人の生活圏にまで近づくクマ、所在を視認し、被害回避を図るべく街路灯の整備が必要ではないか。

町長 夕方・夜間のクマ出没に伴う不安と被害を抑えるため、緩衝帯の設置、餌となる農作物の管理や街路灯の整備、照度向上による視認性の向上、夜間の安全情報の発信体制の整備に努める。

石川 クマ被害は、人命に関わることでもあり、早急に街灯整備を進めるべき。

夕方の町内道路（神明社付近）

クマの出没情報の一元化を

町長 迅速な情報提供を強化する

一般質問

一般質問動画はQRコードから

目撃情報はクマダスへ

佐沢 クマの出没情報については、クマダス・防災行政無線・町登録制メール・学校ごとの連絡媒体など発信元が分散しており、世帯によつて情報の届き方に差がある。町民が誰でも必要な時に確認できることのできる情報体制が必要ではない

一般質問動画はQRコードから

か。町公式LINEを整備し、クマダスと連携した出没情報の発信を行ってはどうか。町長の公約である公式LINEの導入について、現在の検討状況と今後の見通しを問う。状況と今後の見通しを問う。町長 住民への迅速かつ確実な情報提供を強化するため、LINEを活用したクマ関連

**教育留学の
保護者の居場所は**

佐沢 教育留学は注目され利用者も多いが、子どもが学校に行っている間の保護者の居場所がないとの声がある。他県からの来町者に町の魅力を伝える好機である。パンフレット作成や体験型の観光の提案により、町の魅力を感じ、それを発信してもらうなど、商工観光や各課との連携を取り組みが必要ではないか。

教育長 コーディネーターが町内の案内などをを行っているが、時期によって難しい場合もある。様々な観光プランや

**五城目高校の
その後は**

佐沢 五城目高校の存続策として、昼食支援・授業用PCの購入補助、教育振興会補助金の増額が示されていたが、高校側や保護者・生徒からの反応はどうか。また、これらの取り組みは高校の魅力向上や、次年度の生徒募集に向けたPRにつながるのか。

町長 昼食支援についてアンケートを実施。95%の保護者が賛成であり、家庭の負担軽減や地産地消の観点から大変

生徒募集への効果も期待される。

朝市に出店する五城目高校生

体験メニューの必要性を感じていた。各課との連携を含めた検討を進め、コーディネーターを増やすなど運営体制の強化を図っていく。

好評を得ている。移動販売車が弁当を販売するきっかけにもなり、利便性向上にもつながった。授業用PCの購入補助は、来年度入学生を対象に実施中。振興会補助金は、本

陳情と
云々

12月定例会では6件の陳情書を採択し、意見書を添えて関係機関に送付しました。

意見書

採 択

◆「小・中学校給食費の完全無償化」のため、秋田県へ財政支援を求める意見書提出の陳情

◆ケア労働者の待遇改善のため、報酬10%以上引き上げを求める意見書提出を求
◆「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の待遇改善を求める」国への意見書提

陳情者
秋田県医療労働組合連合会
執行委員長 奥井 明子
秋田県春闘共闘懇談会
代表委員 奥井 明子

◆最高裁判決に基づき
すべての生活保護利
用者に対する速やか
な被害回復措置を求
める国への意見書提
出の陳情書

◆ インボイス制度の廃止をめざし、事業者の負担を軽減する経過措置を継続するよう求める意見書を国に送付することを求める陳情

議会議員全員協議会

令和7年11月17日

協議案件

第5回

(1) 水道料金及び下水道使用料の改定(案)について

●水道料金の改定(案)

町内の料金体系を統一し、単年度の収支が黒字化になるよう五城目地区の現行の基本料金に対し、改定率を約60%（口径13mm基本料金）で設定。計量法に基づくメータ交換費用などの口径ごとで異なる固定費を考慮し、メータ口径別的基本料金を設定した。

改定後5年を目途とし、経営状況を踏まえながら社会情勢の変化を考慮し、適宜、料金改定の検討を実施していく。

●下水道使用料の改定(案)

現行使用料に対し、改定率を20%（経費回収率91%、使用料単価150円）に変更し、従量区分についても見直し、少量使用者や子育て世帯に配慮した改定内容とした。

初年度（令和8年度）においては約1200万円の增收を見込む。

改定後5年を目途とし、経費回収率100%を踏まえながら社会情勢の変化を考慮し、適宜、料金改定の検討を行っていく。

(2) 五城目町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定について

(3) 株式会社バイタルネットとの健康づくりに関する連携協定について

(4) 五城目町恋地スキー場設置条例の廃止について

(5) クマの出没状況等について

報告案件

議員研修報告	
研修名	先進事例を学ぶ
研修先	市町村議会議員研修 「議会改革を考える」先進事例に学ぶ住民参加・情報公開)
研修日	10月20日～21日
研修先	全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市)
参加議員	権名　志保
研修名	ハラスメント条例制定に向けて
研修先	五城目町議会主催 ハラスメント防止研修
研修日	10月29日
研修場所	役場　正庁
参加議員	14名、職員19名
研修名	株式会社ビィ・ウイズ代表取締役　中安留美氏を講師に
研修日	(1)コンプライアンスの意識を強く持ち、日常の業務に反映させる (2)「ハラスメント」に対する正しい理解を深める
研修名	南秋田郡各町村の財務状況を把握
研修日	10月28日
研修名	南秋田郡町村議会議員大会
研修日	10月28日
研修名	秋田財務事務所長の講話

(3) ハラスメントの未然防止について実践する、との目的で受講。

ハラスメントは「しないさせない、見過ごさない」との意識が必要。公務は、民間よりも高い「倫理観」が求められる。機嫌の良さはマナーである。一緒に働く「仲間」として、相手に対し「一人の人間」として敬意を払っているか、といったことが示された。研修の成果を魂を込めた

五城目町議会だより No. 165

令和8年1月1日

陳情と意見書

12月定例会では6件の陳情書を採択し、意見書を添えて関係機関に送付した。

◆「小・中学校給食費の完全無償化」のため、秋田県へ財政支援を求める意見書提出の陳情

付議案件

第2回臨時会

令和7年10月22日

1. 工事請負変更(第2回)

契約の締結について

- 令和5年災害復旧工事(橋台撤去、新設工事)
- 契約金額 2億5463万1300円

令和6年10月1日(工期)

令和8年3月27日(工期)

現年公共土木施設災害5138万円

3. 専決処分(第8号)の承認を求めることにについて

- 令和7年度五城目町下水道事業会計補正予算(第3号)
- 設備の修繕 572万円

令和7年10月1日(工期)

4. 専決処分(第9号)の承認を求めることにについて

- 令和7年度五城目町下水道事業会計補正予算(第2号)
- 設備の修繕 74万円

2. 専決処分(第7号)の承認を求めることにについて

- 令和7年度五城目町一般会計補正予算(第4号)
 - ・ 災害救助費
 - ・ 総務課
 - ・ 住民生活課

建設課	1542万円
(住宅支援等)	2246万円
生涯学習課	69万円
	800万円
	105万円

- ・ 現年農地農業用施設災害5億6200万円
- ・ 現年林道施設災害5560万円

上部工の設置が待ち望まれる廣徳寺橋

陳情者	意見書提出先
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	高市 早苗 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	片山さつき 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	上野賢一郎 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	林 芳正 様

陳情者	意見書提出先
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	高市 早苗 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	片山さつき 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	上野賢一郎 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	林 芳正 様

陳情者	意見書提出先
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	高市 早苗 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	片山さつき 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	上野賢一郎 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	林 芳正 様

陳情者	意見書提出先
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	高市 早苗 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	片山さつき 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	上野賢一郎 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	林 芳正 様

陳情者	意見書提出先
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	高市 早苗 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	片山さつき 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	上野賢一郎 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	林 芳正 様

陳情者	意見書提出先
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	高市 早苗 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	片山さつき 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	上野賢一郎 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	林 芳正 様

陳情者	意見書提出先
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	高市 早苗 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	片山さつき 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	上野賢一郎 様
内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 意見書提出先	林 芳正 様

五城目町議会だより No. 165

令和8年1月1日 18

議員研修報告

森林事業、先進地から学ぶ
ふるさと五城目会との交流

研修名	五城目町議会議員県外研修
研修日	11月7日～10日
研修先	岡山県西粟倉村 東京都千代田区

参加議員
12名

7日 森林事業の先進地である岡山県西粟倉村を訪問。生涯学習施設・図書館・役場庁舎が入る「あわくら会館」にて『百年の森林事業の挑戦、森林から始まる村づくり』と題し、西粟倉村役場産業観光課職員より村の概要、目標の姿、森林施策などを伺う。

村が2008年に着想した『百年の森林構想』は、「50年育った森林の管理をここで諦めず、村ぐるみであと50年がんばろう。そして美しい百年の森林に囲まれた上質な田舎を実現していく」と村長が呼びかけ、始められた。木材価格の低下や不在村者の増加

などで、放置された森林を村が主体となり整備を進める仕組みである。
地元産材による商品製造・販売、保育園や役場庁舎などの建設、ローカルベンチャーや再生可能エネルギー事業が展開され、若者の移住や児童数の増加を実現している。

壮大な森林構想に触れる

図書館にも木材を多用

特徴ある階段

村産材がふんだんに使われた役場フロア

村内産食材の直売所、レストラン・カフェ、木材ファクトリーショップなどの複合施設「BASE 101% - NISHI AWAKURA -」を視察。

東京都内へ移動。

第37回ふるさと五城目会総会後の懇親会に参加。
千代田区の樋口区長、秋谷議長も来賓として出席され、千代田区・五城目町関係者、ふるさと五城目会会員と親睦を深める。最後に恒例である盆踊りで盛り上がり、再会を誓い、閉会した。

千代田区神田錦町にある「ちよだプラットフォームスクエア」を視察。代表を務める丑田俊輔氏の案内により、施設のコンセプトや取り組みを伺う。
夕方帰町。

にぎやかに鏡開き

屋上庭園を観賞

令和8年1月1日 20

睦まじく歓談

128

シリーズ ついせき

あれ?

なんとなつべが!

令和6年12月定例会一般質問より

現在 町では、約1,700ある街灯を管理し、LED化を進め、照度の改善を進めていく。令和6年度には中央線後も順次LED化を進めていく。

1年前の答弁 街灯設置のルールは古く、再検討する必要がある。今後状況を見極め、適切な時期に改正をして街灯を増やせないか。ルール

夕方の暗い町内道

現在 シルバー人材センターとの協議で、インボイス制度やフレーランス新法によるシルバー人材センターの契約方法の変更などにより、事務局体制の強化を図る必要があることを確認し、令和7年度補助金は増額をしている。

1年前の答弁 現在センターの会員数は116人となっており、補助金の増額を含めた支援について協議する。

シルバー人材募集の写真（秋田市）

現在 農地相続は事業推進において深刻な問題であることから、これまで同様、国・県に働きかけ要望していく。

1年前の答弁 国・県に働きかけ、前に進めていきた。地域振興局を通じて改めて相談をしていく。

農地相続手続きの流れ

現在 町では五城目高校教育振興会に、高校の魅力化向上を図るために、県への積極的な働きかけや協議会立ち上げなど町として尽力できることがあるはずだが。

1年前の答弁 県の動向を注視し情報収集に努め、具体的な動きがあった場合には迅速に対応する。

地元の高校を守ろう

